

あけましておめでとうございます  
本年もどうぞよろしくお願いいたします

令和8年がスタートしました。気持ちも新たに職員一同努めてまいります。変わらぬご協力・ご理解どうぞよろしくお願いいたします。

さて、子育ての中で、つい感情的になつてしまふ「怒ってしまったかも」と感じることは誰にでもあることだと思います。「怒る」は自分の感情をぶつけること。しかし、「叱る」は子どもの成長につながるように落ち着いて伝えることと言われています。忙しい毎日の中では難しい場面もありますが、危険なことや大切な約束は、きちんと伝えることも大切です。叱るときは、事実を短く伝え、人格を否定せず、できていることも大いに認めることも大切です。また、「走らないで」ではなく「歩こうね」と伝えるなど、言い方を変えるだけで子どもの受け取り方が変わることもあります。叱ることも褒めることも、どちらも子どもを大切に思う気持ちからこそその関わりではないでしょうか。

園長 沖本 恭大

行事予定表		
1	木	休園
2	金	休園
3	土	休園
4	日	休園
5	月	保育始め
6	火	
7	水	交通安全教室
8	木	
9	金	もちつき
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	体操/ピヨピヨ
14	水	
15	木	カレーの日⑥
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	体操
20	火	やきいも
21	水	リトミック④
22	木	小学校見学 (5歳児)
23	金	避難訓練
24	土	
25	日	
26	月	体操
27	火	航空写真撮影
28	水	
29	木	誕生会
30	金	三園合同交流会10:00~(5歳児)
31	土	

今月の予定から・

●交通安全教室 (7日)

今年も4・5歳児での参加になります。ご家庭でもどのような内容だったかお子さんに聞いてみてください。

●もちつき (9日)

園庭で餅米をふかし、臼と杵でべったんべつたんとお餅つきを行います。出来上がる様子で五感で感じられますように。

●ピヨピヨひろば (13日)

地域の子育て支援「ピヨピヨひろば」として、月1回設定保育を実施しています。園開放も行っていきますので育休中の方もどうぞ遊びに来て下さい。

●カレーの日⑥ (15日)

それぞれの役割に分かれてこの日はカレー作りなどを楽しみます。今月も美味しいカレーを作ってみる予定です。

●やきいも (20日)

園庭でやきいもを行います。子どもたちも園庭に落ちている枯葉を集めてくれますよ。

●小学校見学 (22日) (5歳児)

牛久二小へ小学校見学に行きますよ。5年生に案内してもらいます。就学への期待にもつながりますように。

●リトミック (21日)

今月中島先生にリトミックを教えてくださいたいです。ピアノの音に合わせて楽しく体を動かしますよ。

●避難訓練 (23日)

地震や火事になった時の練習を毎月行っています。今月も万が一に備え取り組んでいきたいと思えます。

●航空写真撮影 (27日)

今年も園庭に出る航空写真撮影を行います。近年はドローンを使った撮影になっていますが、ドローンが空に舞い上がると子どもたちも歓声をあげていますよ。

●誕生会 (29日)

1年に1回誕生会にとって大切な日を「おめでとう」と心からお祝いします。

※誕生会の保護者の方は誕生会の見学が可能ですので、ご希望の方は、お知らせ下さい。

●三園合同交流会 (30日) (5歳児)

前回延期になった交流会を10時からつつじが丘保育園さんの園庭で行います。



お知らせ・お願い

最近園内でご家庭の玩具を手で持ってきたり、リュックやポケットに入れて園に持ってきていたりする様子が見られています。口に入るような小さい玩具もあつたり、友だち同士トラブルにもつながる危険性も感じ始めています。「大切な物はお家で使おうね」など各ご家庭でお話いただき、必要以外のものは持ち込まないことを改めてお気づきください。また、トラブルにつながる恐れがありますので、リュックにもキーホルダー等もつけないようにどうぞよろしくお願いいたします。

「ただいま、おかえりなさい」

年末のクリスマスMASの日、25日にホームカミングデーがあつた。卒園児の一年生が、うれしそうにやつて来た。一旦、それぞれのクラスに集まり、先生達はホールで待っていると伝え、その後ホールに移動。しかし、ホールは薄暗いままで、シンとして、誰もいない。先導の先生の呼び掛けで、声を合わせて、大きな声で「ただいま」と言う。すると舞台の幕がパツと開き、サンタの衣装をつけた先生達が、カネ、タイコ、シンバルを打ち鳴らし、「おかえりなさい」と飛び出してきて、子ども達一人一人とハグをして迎えた。K先生はサンタに変身して、「メリークリスマス、ウエルカム・ホーム」と。私も5〜6人まとめて、押しくらまんじゅうのように「おかえりなさい」と抱きかかえた。▼「ただいま、お帰りなさい。」なんて、素敵な言葉だ。迎えてくれる人がいる。待つていてくれる人がいる。なつかしい仲間

がいる。先生がいる。帰って来る場所がある。いつまでも心の基地であり、忘れられない、幸せな時を過ごした場所がある。ふたばは、唯一無二の世界にたつた一つの幸せな場所でありたい。▼ハグの後、あわてんぼうのサンタクロースの歌と踊りに始まり、たくさんの歌、踊り、ゲームに大いに盛り上がり、定番のカレーライス、焼芋まで出てお帰りの時間になった。すると、子ども達が一斉に、「まだ帰りたい。夜までずーといたい。」と言いつつ、お母さんが迎えに来ているからと説得して帰したが、心残りがあつた。子ども達が「ふたば楽しかった」「もう一度戻りたい」と言った。

「ふたば小学校造つてよ」「小学校楽しくない」と言い出す子も。不登校ぎみの子が多いという話も。ふたばが大好きと言われるのは嬉しいけど、複雑な気持ちになつた。一番楽しいはずの時期に、「楽しくないから、行きたくない」とは悲しいことだ。▼双葉の理念・教育目標は二つ。一つは「たくましく大地に根をはれふたばっ子。」心も体も健やかで、豊かに、しっかりと大地に根を張るように、たくさんの友達と関わり、豊かな環境の中でたくさんの体験を通して、強く大きく育っていくことを願っている。そして、もう一つが「楽しくなければ幼稚園(こども園・保育園)ではない」。子ども達が楽しくなるような環境でなければなりません。こども達が自発的におもしろいこと、楽しいことを見つければ、夢中になって遊べるのが大切。楽しいから幼稚園に行きたい、楽しいから辛いことや、苦しいことにも夢中になる。それが「ふたば」です。孔子も言っています。「之を知る者は、之を好むものに如かず。之を好む者は之を楽しむ者に如かず。」

保護者の皆様も、子育てを楽しみましょう。先生達も保育、教育、子どもの育ちを楽しみましょう。さあ、今年も、「子ども達をまん中にして」手を取り合つて、みんな元気に、楽しい一年を送りましょう。

理事長 浅田 精利